

TOPLA ウォールキャビネット TW-T22LL 取扱説明書

●お客様へのお願い

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。
また、転送される場合は、新たに入庫される方が製品を安全にお使いいただくためにこの取扱説明書を新たに入庫される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

安全上の注意

ここに示した注意事項は、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので必ず守ってください。

●表示内容を無視して誤った方法で使用した時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。	!	実行しなければならぬ内容です。
注意	軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。	!	してはいいない内容です。

設置に関する警告	
禁止	<p>製品を落としたり、扉を開いたままで置いたりしない。製品の天地を逆に置いたり、鏡面を床面に向けて置かない。 鏡が割れたり、外れてけがをやる恐れがあります。</p> <p>取り付けには、付属のねじを使用する。 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。</p> <p>取り付ける壁面を確認し、壁面の種類に応じた取付方法で確実に取り付ける。 〔5. 取り付け前の確認および準備〕を参照。 取り付けが不安定になり、製品が落下してけがをやる恐れがあります。</p>
警告	<p>製品を落としたり、扉を開いたままで置いたりしない。製品の天地を逆に置いたり、鏡面を床面に向けて置かない。 鏡が割れたり、外れてけがをやる恐れがあります。</p> <p>取り付けには、付属のねじを使用する。 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。</p> <p>取り付ける壁面を確認し、壁面の種類に応じた取付方法で確実に取り付ける。 〔5. 取り付け前の確認および準備〕を参照。 取り付けが不安定になり、製品が落下してけがをやる恐れがあります。</p>

使用に関する警告・注意	
禁止	<p>鏡に硬い物をぶつけない。鏡が破損する恐れがあります。割れたガラスは、けがや重大事故の原因になります。</p> <p>丁番に強酸・強アルカリ性の薬品、シンナー・ペイントなどの有機溶剤をかけない。 丁番が腐食し、鏡が落下する原因になります。</p> <p>鏡に冷水や熱湯をかけない。 鏡が破損し、けがをやる恐れがあります。</p> <p>コンセントやスイッチ部分に水をかけない。 火災、感電、故障の原因になります。</p> <p>鏡の裏面に穴が生じた場合はそのまま使用しない。 湿度や温度の変化などで、割れが完全に広がる原因になります。</p> <p>コードを傷ついたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。重いものをのせたり挟み込んだりしない。 火災、感電の原因になります。</p>
警告	<p>コードガイドから電源コードを出し入れする際は電源コードを無理に引っ張ったり強くねじったりしない。 電源コードが破損して、火災、感電の原因になります。</p> <p>コンセントの許容電力1200Wを守る。 火災の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜く時は、コードを持たずに必ず先端の電気プラグを持って引き抜く。 火災、感電の原因になります。</p>

!	<p>扉、におい、および点灯状態に異常を感じたら、すぐに電源を切る。火災、感電の原因になります。</p> <p>お手入れの際には、電源スイッチを切る。感電・故障の原因になります。</p>
禁止	<p>製品をゆすったり扉を乱暴に開閉しない。 鏡が破損したり、箱から収納物が落下し洗面ボウルなどを破損する恐れがあります。</p> <p>製品の角に注意する。 強くぶつくとけがをやる恐れがあります。</p>
注意	<p>こわれやすいものや貴重品は置かない。 落下し破損する恐れがあります。</p>

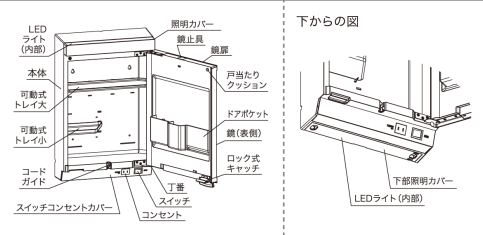
1. 仕様

品番	TW-T22LL
重量	3.3kg
定格	AC100V 50/60Hz 8W(4W×2)
照明	LEDライト
コンセント許容電力	1200W

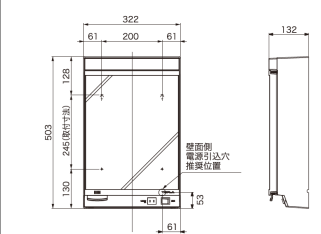
2. 付属部品

付属部品	数量
壁取付ねじ (トラスアップねじ φ4×30)	4本

3. 各部の名称



4. 製品寸法および取り付け位置



6. 取付方法

警告

- 取り付け前の壁面を確認し、壁面の種類に応じた取付方法で確実に取り付け。
- 製品を落としたり、扉を開いたままで置いたりしない。火災や感電の原因になります。
- 取り付けには付属のねじを使用する。
- 取り付け完了後、製品は壁に確実に固定されているか、鏡のガタツキや外れはないか、丁番のゆるみはないか、鏡止具〔図1〕が奥まで挿入されているかを必ず確認する。

① 『9. 照明カバー』の着脱方法に従って照明カバーを外してください。

② 壁取付ねじを壁面に打ち込んでください。
〔上面〕4、製品寸法および取り付け位置を参照。
③ 上面設置所に付属の壁取付ねじを壁面に挿入してください。
④ そのねじに本体背面のたるま穴を引っ掛け、鏡面をすりあげます。

※ 取り付けがゆがんでいる場合は、ねじを強く締め込むと本体が変形したり、鏡のガタツキや外れの原因になりますので必ず壁取付ねじの締め込み量を調整してください。
本体と壁面に隙間が生じた場合は、隙間に適当な板を挿入して調整してください。

警告

鏡止具が上に出ていたら、カチッと音がするまで押し込んでください。

5. 取り付け前の確認および準備

警告 取り付け前の壁面を確認し、壁面の種類に応じた取付方法で確実に取り付ける。
〔下記「壁面の種類と取付方法」を参照〕

- 壁面にゆがみがないか確認してください。
ゆがみがある場合は、製品を取り付けると変形し、扉のキャッチが弱くなったり扉が閉まらない原因になります。

壁面の種類と取付方法

取り付け前の壁面の種類により取付方法が異なります。

- 板壁の場合
付属の壁取付ねじで直接取り付けしてください。
- タイル/コンクリート壁の場合
付属のねじに適合した市販のコンクリートプラグを使用し取り付けしてください。
コンクリートプラグ購入時、下穴の径を確認してください。
- 薄板壁/石膏ボード壁などの中空壁の場合
裏面に補強の鉄のあるところを選んで取り付けしてください。
裏面に鉄がない場合は、付属のねじに適合した市販の専用プラグを使用し取り付けしてください。
（そのとき、壁面に十分な強度があることを確認してください。）
- 土壁の場合
壁面両側の柱に厚み24mm以上の木柱をはり、その木柱に付属の壁取付ねじで取り付ける。（柱間に十分な強度があることを確認してください。）
また木柱が外れないよう柱に対して強固に取り付けてください。

⑤ 下側2箇所を付属の壁取付ねじで固定し、上面2箇所（たるま穴のねじ）を固定してください。

⑥ 本体が確実に固定されていることを確認してください。

⑦ 鏡のガタツキや外れはないか、丁番のゆるみはないか、鏡止具〔図1〕が奥まで挿入されているかを必ず確認してください。

⑧ 『9. 照明カバー』の着脱方法に従って照明カバーを取り付けてください。

7. 直結配線する場合

警告

- 配線工事は関連する法令・法規に従って有資格者（電気工事士）が行う。
- 交流100V以外の電源は使用しない。

● あらかじめ「電源込穴」の位置に下図のように電源ケーブルを取り出しておいてください。
「電源込穴」の位置は「4. 製品寸法および取り付け位置」を参照してください。

配線図

上側LEDライト
LEDライト
電源ケーブル VVFφ2.0又はφ1.6単線
コネクタ
下部LEDライト
LEDライト
スイッチ
スイッチ
AC100V 50/60Hz

壁面
約200mm

15

① スイッチコンソートカバーを外します。
（カバーの側面にある切り欠きにマイナスドライバーを差し込み、ドライバーをこじて、カバーを取り外してください。）

② ねじを外し、取付枠を本体から引き出します。

③ 下図のようにマイナスドライバーで押しながら電源コードを引っ張って取り外します。

④ 取り外した電源コードを本体から外します。
⑤ 製品を壁に設置し、屋内用電源ケーブルを製品から取り出してください。
⑥ 屋内用電源ケーブルを差しこみ接続します。

⑦ 取付枠を再び固定します。
スイッチコンソートカバーの3ヶ所の突起を本体穴に差し込みながら、カバーを本体に取り付けてください。

⑧ スイッチ、コンソートが正常に使用できることを確認してください。

8. 可動式トレイの着脱方法

● 外し方
① トレイ手前側を上を持ちあげてください。
② 斜め上へ引き抜いてください。

● 取り付け方
外し方の逆の手順で行ってください。

<外し方のポイント>
トレイの手前側を鏡で押し上げてください。

可動式トレイ大 可動式トレイ小

9. 照明カバーの着脱方法

● 外し方
カバーの上下の面を指で軽くつまみながら手前へ取り外してください。

● 取り付け方
カバーの固定ツマ（上2ヶ所、下2ヶ所）を本体の穴に差し込んでください。

固定ツマ(4ヶ所)

固定穴

10. 下部照明カバーの着脱方法

● 外し方
カバーの穴と本体に指を添え、図中の方向に照明カバーを引っ掛けてください。
※脱落防止のため、両手で作業を行ってください。

● 取り付け方
① カバーの、かかべ（奥側）、また奥側（手前側）の表示を確認し、取付けの向きを合わせてください。
② 固定ツマ4ヶ所をボタンと音がするまで押し込んでください。

● 外れにくい場合
歯部分の柄の横の溝状の跡。下部照明カバーの穴に差し込み、図中矢印方向の穴をじかカバーを取り外してください。

11. コードガイドの使用法

警告 コードガイドから電源コードを出し入れする際は、電源コードを無理に引っ張ったり強くねじったりしないでください。

電源プラグやシンナーなどをBOX内に収納して充電する際に、ここに電源コードを差しこみ使用しただけです。

電源コードを出し入れする際は、右図のようにコードを曲げながら行ってください。

12. 使用上の注意

- 直射日光が当たる場所への設置はさけて下さい。
- 電気ストーブやヘアドライヤーなどの熱気を近づけると変形・変色の原因になります。
- 脱臭剤などを直接吸いつけてください。塗布しないでください。
- 化粧品類の付着に注意してください。ジェル系クレンジング剤、紫外線、マニキュア等はガラス面に付着すると曇りや傷の原因となりますので拭き取ってください。
- 水・油・洗剤、カビ防止剤、漂白剤などの毒性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、鏡の腐食、プラスチックの変質の原因になりますので使用しないでください。
- たわし、ナイロンたわし、クレンザーで洗うと表面にキズがつかますので使用しないでください。
- ガラのため、こわれやすいものや貴重品は置かないでください。

13. お手入れの方法

製品の汚れは、ぬれた布をたくしつけて汚れをふいてください。
汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布でふいてください。
その後、洗剤が残らないようにふき取ってください。

アルビー

RP東プラ株式会社

〒564-0063 大阪府吹田市江坂7丁目20番22号
TEL 06-6330-6771 http://www.rptopa.co.jp/